

排煙・換気・採光の検討

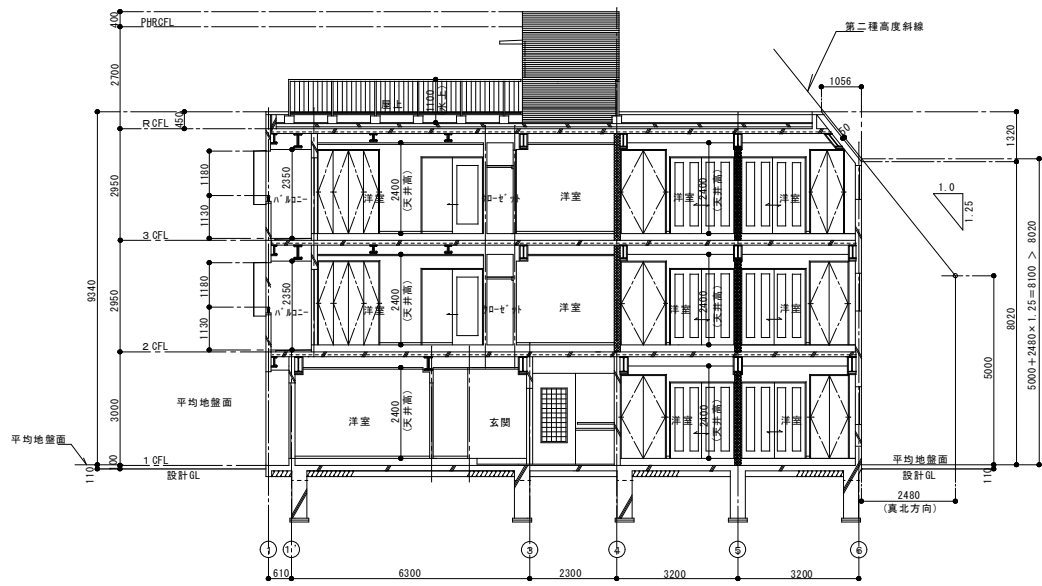
A, B, V' 洋室	A=3.43×3.2=10.98	
必要排煙面積	令126条の二 1項1号による。	
必要換気面積	10.98÷20=0.55	
有効換気面積	0.8×1.9=1.52>0.55	OK
必要採光面積	10.98÷7=1.57	
有効採光面積	1.7×1.9=3.23>1.57	OK
住宅(1)		
洋室(1)	A=2.7×3.7=9.9	
必要排煙面積	令126条の二 1項1号による。	
必要換気面積	9.99÷20=0.5	
有効換気面積	1.1×1.1+0.8×2.0=2.81>0.5	OK
必要採光面積	9.99÷7=1.43	
有効採光面積	2.4×1.1+1.7×2.0=6.04>1.43	OK
和室	A=2.8×3.6=10.08	
必要排煙面積	令126条の二 1項1号による。	
必要換気面積	10.08÷20=0.51	
有効換気面積	1.35×1.2=2.56>0.51	OK
必要採光面積	10.08÷7=1.44	
有効採光面積	2.9×1.9=5.51>1.44	OK
居間・食堂・台所	A=4.3×4.31+3.12×1.72+0.53×0.72=24.29	
必要排煙面積	令126条の二 1項1号による。	
必要換気面積	24.29÷20=1.22	
有効換気面積	1.47×2.0+0.6×2.0=4.14>1.22	OK
必要採光面積	24.29÷7=3.47	
有効採光面積	(3.14+0.6)×2.0=7.48>3.47	OK
洋室(2)	A=2.6×3.06=7.96	
必要排煙面積	令126条の二 1項1号による。	
必要換気面積	7.96÷20=0.4	
有効換気面積	0.7×2.0+0.7×1.1=2.17>0.4	OK
必要採光面積	7.96÷7=1.14	
有効採光面積	1.5×2.0+1.5×1.10=4.65>1.14	OK

※ 各V' 共通 台所、便所、洗面・脱衣室の必要排煙面積も令126条の二 1項1号による。

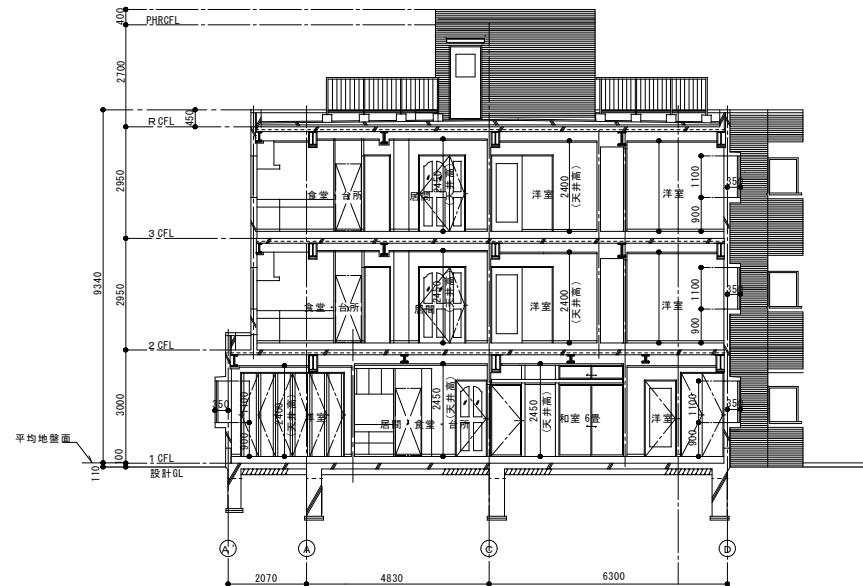
- 注: (防) 法29条9号/20-3A防火設備(常時閉鎖)
 (非) 非常用出入口(750×1200以上)ヲ示ス。
 (特) 特定防火設備(常時閉鎖)ヲ示ス。
 外壁及び縦穴区画を示す。ALC板(7)100
 住戸界壁(遮音耐火間仕切り)ヲ示す。
 (耐火認定番号 FP060NP-9243 遮音認定番号 S01-9231)
 PS、MBの壁はALC板(7)100とする。(住居と区画する)
 PS、MBの扉はロック付とする。
 ☒ は 450×450 の天井点検口を示す。
 (7A1種)

1 階 平 面 図 1:100 床面積 168.84㎡
 専有床面積 140.33㎡
 施工床面積 172.67㎡

承認	核図	設計	製図	訂正	備考	工事名称	図面番号
						図面名称	A
設計年月日						1 階 平 面 図	縮尺 1:100

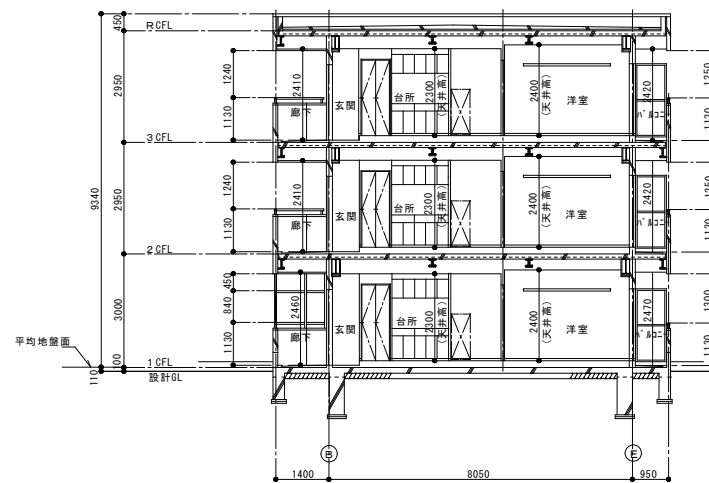


縦断面図 1:100



横断面図 1:100

注: 斜線は住戸界壁を示す。



横断面図 1:100

承認	検図	設計	製図	訂正	備考	工事名称	図面番号
							A
設計年月日						図面名称	縮尺